講師プロフィール　※講座登録順	
■株式会社 PR リンク **代表 神崎 英徳** https://www.prlink.co.jp/	学生時代に星新一ショートショートコンテストに3回入選。 大手住宅設備メーカーで社内報の編集長と、雑誌や新聞などの生活情報メディアを担当。 「子どもたちが安心して暮らせる社会」をつくるため、2008 年 1 月、PR リンクを設立。 17 年間、社会（地域)をより良く、社員を大切にする企業、団体に特化して広報サポートを行う。 創業以来、中小企業約 300 社の広報、CSR 活動を支援し、ソーシャルなコミュニティ運営や 協働のコーディネートなども行う。 ・神戸学院大学「企業社会貢献研究」講師 ・「みんなで広報会議（オンライン広報合同勉強会）」運営 ・「リノベーション協議会」関西部会　事務局長 ・「メビック（クリエイター支援施設）」　クリエイティブアドバイザー ・NPO法人子どもとアーティストの出会い　副理事 ・大阪を変える100人会議世話人4期、6期世話人 ・CSR検定　大阪事務局代表（2013年より。オンライン化により主催のオルタナに移管） ・大阪府男女共同参画審議会委員(2018年9月1日～2020年8月31日）
■太田未来子写真事務所 **代表　太田 未来子** http://mikiko-photo.com	中学2年生の時に写真部に入り、暗室作業が楽しくて写真に夢中になる。 女子大に入学後も写真部での活動を続けていたが、 もっと本格的に学びたいという思いが強くなり大阪芸術大学を受験。 同級生より2年遅れて写真学科に入学。 卒業後は大阪市内にある写真事務所に勤務し、2017年に独立。 仕事は広告撮影が主で、企業の統合報告書や大学案内のパンフレット、フードメニューなどを 撮影している。 日経BPと取り引きがあり、日経ビジネスや日経ウーマンなど雑誌やウェブの撮影もしている。 得意分野は、人物撮影と料理撮影。
■PR's Labo. **代表　堀 美和子**	（株）電波新聞社の外信部で国際報道担当後、大和ハウス工業（株）に転職。 広報、販促、新規事業、知財、グループ会社管理、IR、M&A、マーケティング、研究企画等、 多彩（過ぎる）な経験を活かして、2012年に独立。 企業のPRアドバイザーになる他、商工会議所・業界団体等でセミナーを多数開催。 「中小企業119」等の国・自治体の公的施策として、延べ300 件もの中小事業者を支援。 モットーは「おもしろがるPR」。 会社も商品もサービスも「おもしろく」すれば、取材も収益も！ 2011年以来（ほぼ）毎日書き続けているブログは、もうすぐ5,000記事。 注）「おもしろい」とはワッハッハと笑うだけではありません。 感動する映画を見ても「おもしろかったー」と言いませんか？ ・「おもしろビジネスアカデミー」福校長 ・豊中商工会議所 経営相談員 ・箕面商工会議所 経営相談員 ・石川県 経営力強化総合支援アドバイザー ・「大阪・光の饗宴 広報プロモーション等プロポーザル」審査員 ・宅地建物取引士 ・防災士
■cYNDi **代表　阿川 真由**	RCC中国放送で、テレビ番組・ラジオ番組・ニュース・イベントなど約2000本を ディレクター・記者として制作。 好きな制作形態は生放送・生中継・生配信・公開イベント。 他にラジオパーソナリティとして多くのミュージシャンにインタビュー、編集、ミキシング、完パケまで 一人で行う番組経験あり。 広報・著作権関連も従事。 約25年勤め退職。 その後は、企業のプレスリリース製作代行や、商工会議所などのセミナー講師、 公的機関所属の企業アドバイザーとして中小事業者の支援に携わる。 学んできた脳科学・心理療法を駆使して子育てした経験も使い、子どもにビジネスの基本も教え る。 いなり寿司は稲荷神社でだけ買えると高校卒業まで信じていたが、 後に近所のスーパーで買えることを知り大きなショックを受けたことから、 何事も調査・体験してから判断することを心がけている。 断捨離検定1級。 ・広報PRコーディネーター ・子ども起業家インストラクター

■株式会社KANOWA **代表　加納 和子** https://kanowa-pr.com	広報PRはあらゆる人と企業の可能性を拓くをモットーに、中小企業広報PR支援を提供中。 兵庫県神戸市出身。 学生時代は放送部に所属し、NHKアナウンスコンクールで全国大会に出場するほど打ち込む。 しかし高校一年生で阪神大震災にあい目標を見失う。 大学では社会学を専攻し一時は福祉を志向するも、 生きる力を得るにはビジネスを身に着ける必要性を感じ一般企業就職を決める。 会社員として飲食小売り業界、金融業界でマネジメントとBtoB営業を経験。 WEBデザイナーの夫の手伝いがきっかけでWEBマーケティングに従事し中小企業の集客販売で実績を上げる。 2016年にフリーランスとして独立し業績好調につき2018年に法人化。 2023年から中小企業の情報発信とブランディングをより深く支援するため広報PRを取り入れ事業開始。 2024年度にはクライアントに年間総計102件のメディア露出（PRTIMESなど一斉送信除く）をもたらす。 営業とマーケティングの知見を生かし、初めて広報に取り組む企業も支援するほか、プレスリリース活用を伝える活動も行う。 自身のペットのうさぎを題材にインフルエンサーとしても活動しており、YouTube、SNS総フォロワー数は6万人超。 社名のKANOWAは「可能性の輪」を意味し、広報PRを通じてステークホルダーが共創の輪を作り、事業の可能性を広めてゆくことを目指している。 ・広報PR支援実績　20社 ・PRプランナー ・「おもしろビジネスアカデミー」講師、福校長
■フリー記者 **木下 功**	1962年、大阪市生まれ。関西大学文学部卒業。アパレル系製造会社、 金融業界紙を経て2001年に大阪日日新聞入社。 大阪日日新聞では、経済記者として日銀大阪支店や近畿財務局、 在版地銀・信金などを中心に地域金融を、大阪商工会議所、関西経済連合会、 関西経済同友会などの経済団体を担当。 中小企業面を創設し、中小企業の新商品・サービスなどを多く紹介。 行政記者として大阪府、大阪市、豊中市などを担当。 「大阪都構想」「IR・カジノ」「2025年大阪・関西万博」「新型コロナウイルス」「子供の貧困」 「技能実習生」といったテーマ取材や自治体財政などの記事を多く手がけた。 2023年7月、大阪日日新聞休刊。 現在、フリーの記者として「週刊エコノミスト」などに執筆。 記者歴は33年。共著に『大阪・関西万博「失敗」の本質』（ちくま新書）
■STAR株式会社 **執行役員　北澤陽介**	銀行員・社会保険労務士を経て2020年にSTAR株式会社に参画しデジタルマーケティングに従事。 2021年よりArea33株式会社を創業。 暗号資産関連事業に携わり、ブロックチェーン・メタバース・AIなど最先端のデジタル領域に幅広く精通。 2024年より現職。 現在は、年間1億円以上の広告を運用する現役のマーケターを務める傍ら、現在は法人向けのAI研修講師・AIコンサルタントとして活動。 ・「AIマーケラボ」講師 ・「STARマーケティングスクール」講師 ・大阪府社内木鶏経営社会 役員
■ミノル広報 **代表　勝山陽太**	社会福祉法人一麦会で就労移行支援のソーシャルワーカーを経験、一般社団法人プラスケアで広報、ファンドレイザーを担当。 並行して株式会社SuneightでYouTube運用・動画制作を学んだ後、2022年10月に独立。 「成果を出す」「前に進める」をモットーに医療、福祉を専門に泥臭い広報サポートを行う。 広報PR、SNSマーケティング、動画活用、SEO、MEO、クラウドファンディング、ファンドレイジングなど企業のリソース、課題にあわせて提案、実行を行う。 ・学校法人中村学園国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校　特任マーケティング講師 ・DavRu株式会社　広報部長 ・CAMPFIRE公認キュレーションパートナー ・准認定ファンドレイザー

■ASOBIBAプロジェクト **代表　山本風花**	「人々の人生にラクガキする」ことをテーマに活動。 人々の人生に、本来なかった可能性を描き出すため、挑戦できる環境づくりに取り組む。 人生で初めて描いた夢はイラストレイターになることだった。 ただ、その夢は、何一つ挑戦をすることもなく、誰に語ることもなく、高校二年生の頃に諦めてしまった。自分の可能性を信じられなかった。その道を、選択肢を「正解」だと思えなかった。 過去の私に思うことは、絵と共に生きるという道が「正解」か分からなくても、歩んでほしかったということ。 今見えてる選択肢がすべてだと思わず、自分の人生に、新しい道をラクガキしてほしかった。 今、過去の私のように自分の人生を描けていない人々に、新しい人生の道を増やす、描き出すお手伝いをしています。 具体的な活動は、主に、「世の中にASOBIBAを増やしていく」ことを目的としたコミュニティコンサルティング、「職場を最高のASOBIBAにする」ことを目的とした組織開発をしています。
■合同会社アーベント **代表　吉川公二** http://www.abend.co.jp/	・1984年：ハイセンス（現フェリシモ）入社 ・1986年：広報業務を元オリンパスの奥村勝之さんに師事 ・1987年：会社に広報業務を導入｜社長交代の広報担当 ・1989年：社名変更（ハイセンス⇒フェリシモ）広報担当 ・1995年：本社移転｜阪神・淡路大震災被災地支援 ・2006年：株式上場（PR・IR担当） ・2007年：各種不祥事対応に奔走 ・2020年：フェリシモ定年｜合同会社起業 ・2021年：フェリシモ本社移転｜チョコレートミュージアム開館担当 フェリシモ退社 ・2024年：『広報の心』（理工図書）上梓 防災士 「みんなで広報会議 神戸コミュニティ」代表 神戸学院大学 人文学部・非常勤講師 「神戸経済新聞」副編集長 「土日技術」（フリー誌）編集長 「神戸ニニンガ日誌」（ブログ） 「コベカツ（神戸中学生部活）」灘区・新聞部 担当 「神戸広報共創塾」代表 「神戸100年企業研究会」事務局長 フェリシモ・広報部 社外スタッフ NPO法人広報駆け込み寺会員 日本PR協会会員